

アルジェリア政治・経済月例報告
(2024年4月)

2024年4月
在アルジェリア日本国大使館

内政

- 2日、シェングリハ国軍参謀総長は、ラマダン期間中の部隊視察の一環として、ブリダの第1軍管区司令部を実務視察。
- 9日、テブン大統領は、ラマダン明けに際し、国民向けメッセージを発出。
- 17日、テブン大統領は、最高安全評議会を開催。
- 21日、ハヌーン労働党党首は、大統領選挙への出馬を表明。

外交

- 1日、当国国防省は、パレスチナ人民との連帯のため、アルジェリア赤新月社から寄贈された168トンの食料品、医薬品、医療品、テントからなる人道支援物資のガザ地区への輸送を発表。
- 3日、当国外務省はコミュニケにて、シリア・ダマスカスのイラン領事館を標的とした空爆を断固として非難。
- 3日、アッターフ外相は、シマオ西アフリカ・サヘル国連事務所(UNOWAS)代表兼国連事務総長特別代表と電話会談。
- 4日、テブン大統領は、アッバース・パレスチナ大統領と電話会談。
- 4日、アッターフ外相は、ムスタファ・パレスチナ外相と電話会談。
- 6-7日、アッターフ外相は、ルワンダを訪問し、ビルタ外相と会談するとともに、ジェノサイドの30周年記念式典に出席。
- 8日、アッターフ外相は、ケニアを訪問し、ムダバディと会談するとともに、プリンケン米国務長官と電話会談
- 9日、アッターフ外相は、ヴィエイラ・ブラジル外相と電話会談。
- 12日、アッターフ外相は、サ우드・サウジ外相と電話会談。
- 13日、アッターフ外相は、ピント・ベネズエラ外相、ビルタ・ルワンダ外相とそれぞれ電話会談。
- 13-15日、当地訪問中のボグダノフ・ロシア外務副大臣兼ロシア大統領特別代表(中東・アフリカ担当)は、マグラマン外務次官と共に第2回両国政策協議を開催するとともに、アッターフ外相、テブン大統領、シェングリハ国軍参謀総長をそれぞれ表敬。
- 14日、当地訪問中のムスタファ・パレスチナ首相兼外相は、テブン大統領、ラルバウイ首相、アッターフ外相とそれぞれ会談。
- 14-15日、当地訪問中のアレイニク・ベラルーシ外相は、テブン大統領、ブガリ国民議会(下院)議長、アッターフ外相、シェルファ農業・農村開発相とそれぞれ会談。
- 16-18日、アッターフ外相は、ニューヨークを訪問し、UNRWAに関する安保理公開ブリーフィングにて、UNRWAに対し1500万米ドルを特別拠出する旨発表するとともに、デ・ミストウーラ国連事務総長西サハラ担当特使、バシリー・リビア担当国連事務総長特別代表、

ゲーテレス国連事務総長、ヴェイエラ・ブラジル外相、サファディ・ヨルダン副首相兼外務・移民相とそれぞれで会談。

●17日、マグラマン外務次官は、当地訪問中のキム・韓国外務省気候変動担当副大臣と会談。

●17-18日、当地訪問中のバウアー北大西洋条約機構(NATO)軍事委員長は、マグラマン外務次官、シェングリハ国軍参謀総長とそれぞれと会談。

●20-23日、ブガリ下院議長は、オマーンを訪問し、サイド・オマーン国際関係・協力担当副首相兼国王特別代理と会談。

●22日、テブン大統領は、チュニジアを訪問し、サイド・チュニジア大統領と会談するとともに、アルジェリア・チュニジア・リビアの首脳によるチュニジアでの第1回協議に参加。

●22日、当地訪問中のウングボ・国際労働機関(ILO)事務局長は、アッターフ外相、ラルバウィ首相とそれぞれ面会。

●23-24日、シェングリハ国軍参謀総長は、第3軍管区を視察するとともに、実弾を使用した戦術演習「Colonel Lotfi」を監督。

●24日、アッターフ外相は、当地訪問中のファーガス・カナダ下院議長と面会。

●25日、アッターフ外相は、当地訪問中のトゥーレイ西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)委員長と会談。

●28日、アッターフ外相は、サウジアラビアを訪問し、世界経済フォーラム特別会合に出席するとともに、ファルハン外相と会談。

●28日、マグラマン外務次官は、カタールを訪問し、ハンマーディー外務事務次官と共に第1回両国政策協議を開催。

●29日、アッターフ外相は、ファール・セネガル外相と電話会談。

●29日、ラルバウィ首相は、ケニア開催の国際開発協会(IDA)第21回増資会合に出席するとともに、ルト・ケニア大統領、ガズワニ・モーリタニア大統領をそれぞれ表敬。

●30日、アッターフ外相は、カタールを訪問し、中央アジア諸国及びアゼルバイジャンとのアラブ経済協力フォーラム第3回会合への参加の一環として、アール＝サーニー首相兼外相と会談。

●30日、アッターフ外相は、バドル・オマーン外相と電話会談。

経済

●2日、アルカブ・エネルギー・鉱業相は、オンライン開催の第53回閣僚級監視委員会(JMMC)に参加。

●2日、ファーイド財務相は、ラズハル・ラトレシュ氏の後任として、ラフアリ・ラハリ氏をアルジェリア対外銀行(BEA)の新頭取に任命。

●3日、自営業者庁(ANAE)は、自営業者に対して、貿易登録義務の免除、商業銀行口座開設の簡易化、サービス輸出収入の100%外貨受取等の新たな便宜提供を開始する旨発表。

●5日、3月24日付官報第21号に、財務省が国家統計局(ONS)を監督する旨掲載。

●6日、証券取引管理委員会(COSOB)は、クラウドファンディングに特化した活動コードが商業登記簿に掲載された旨発表。

- 7日、ラルバウィ首相は、当地独大使と会談し、再生可能エネルギーの分野を始めとする両国間の経済パートナーシップ強化につき意見交換。
- 7日、国営炭化水素公社ソナトラックは、仏トタルエナジーズとの間で、ティムーン北東部の炭化水素開発に関する覚書に署名。
- 13日、中国自動車ブランド奇瑞(Chery)の当地代理店ALCは、分割払いによる販売は、現地で組み立て又は製造された車両にのみ適用される旨発表。
- 13日、GIE Moneticsは、スマートフォンを利用した異なる銀行間でのモバイル決済サービスを今年中に開始する旨発表。
- 14日、労働・雇用・社会保障省は、失業者に対して国が補助金を給付する、雇用契約補助金制度(CTA)を復活させる旨発表。
- 14日、アルジェリア投資促進庁(AAPI)は、3月末までに約3兆2千億ディナール相当の6600件の新規案件がデジタル投資家プラットフォームに登録された旨発表。
- 14日、ワリード知識経済・スタートアップ・零細企業相は、ジュネーブ開催の第27回開発のための科学技術委員会(CSTD)閣僚会合に出席。
- 15日、ラルバウィ首相は、2025年にアルジェで開催予定の第4回アフリカ域内貿易フェア開催に向けた当国政府とアフリカ輸出入銀行(Afreximbank)との間の協定の調印式を主催。
- 15日、ソナトラックは、スウェーデンTethys Oil AB社との間で、炭化水素開発・探査に係るパートナーシップ確立を目的とした覚書に署名。
- 15日、国営鉱業グループのソナレムは、コンスタンティーヌ県の微粉炭酸カルシウム生産工場が生産段階に入る旨発表。
- 16日、ジトゥニ商業・輸出促進相は、バナナ価格の不当な価格上昇を抑制すべく、輸入業者に対して制裁措置を執る旨発表。
- 16日、アルカブ・エネルギー・鉱業相は、「2035年までにより柔軟なエネルギーモデルを」というテーマで開催された第28回エネルギー・デーに出席。
- 16日、14日に開店したケンタッキー・フライド・チキン(KFC)当地一号店は、開店から2日後、ガザ情勢に伴うボイコット騒動により一時閉店したものの、同日午後看板を外して再営業。
- 17日、アブダビ国営エネルギー会社(TAQA)は、ソナトラックが4.1%の株式を有するスペインNaturgy社の株式を40%取得すべく協議中である旨公表。
- 17日、ソネルガスは、米ゼネラル・エレクトリック社との間で、共同プロジェクトゼネラル・エレクトリック・アルジェリア・タービン(GEAT)の現在の生産能力拡大を目的とした協定に署名。
- 19日、サイヒ保健相は、全ての県に母子保護のためのセンターを建設する旨発表。
- 20日、アルジェリア赤新月社は、赤十字・赤新月社連盟、昭憲皇太后基金から資金を分配された旨発表。
- 21日、ONSは、2023年第3四半期のGDPが前期比3.4%増、前年同期比4.3%増となった旨発表。
- 21日、韓国海洋研究所(KMI)は、当国漁業・水産省と共に、当地韓国大使館及び韓国国際協力団(KOICA)の協力の下、第10回韓国・アフリカ・漁業フォーラム(KORAFF202

4)を開催。

●22日、アルカブ・エネルギー・鉱業相は、2000メガワット発電計画の一環で、中国CWE-HXCC-YRED社に委託した、ウレド・ジェラル県の80メガワットの太陽光発電所を視察。

●23日、トリキ郵便・情報通信相は、アルジェリア人口の80%がインターネットにアクセスできるようになり、サービスのデジタル化が進んでいる旨強調。

●24日、国営炭化水素公社ソナトラックは、オマーンABRAJ Energy Services社との間で、覚書に署名。

●27日、中国ファーウェイは、アルジェリア南部12大学との間で、ファーウェイICTアカデミー設立に係るパートナーシップ及び協力協定に合意。

●27日、アウン産業・製薬相は、ブリダ県のデンマーク・ノボ・ノルディスク社からサウジアラビアに向けた初のインスリン・ペン輸出が開始された旨発表。

●27日－5月1日、ファーイド財務相は、リヤド開催のイスラム開発銀行(IDB)グループ年次総会に出席。

●28－30日、アルカブ・エネルギー・鉱業相は、トリノ開催のG7気候・エネルギー・環境大臣会合に出席。

●29日、ジトゥニ商業・輸出促進相は、輸出業者のための輸出促進特別基金(FSPE)のサービスに特化したデジタル・プラットフォームを開始する旨発表。

●30日、地方開発銀行(BDL)は、国際的な規模で電子決済を開始する旨発表。

治安

●3日、ビスクラ県警察は、同県トルガ地区において、通貨偽造の被疑者2人を逮捕し、偽造2千ディナール紙幣145枚及び、偽造紙幣製造用機器等を押収した旨発表。

●4日、国軍は、3月27日－4月2日実施の掃討作戦で、ボルジ・バジ・モクタール県においてテロリスト1人を逮捕した旨発表。また、同期間中、2つの別の掃討作戦で、テログループ支援者計2人を逮捕。

●7日、アルジェ県警察は、覆面の男が銃と刃物で人を脅迫する動画が配信されたことから捜査を行い、人物を特定し逮捕した旨発表。更に、継続捜査により、動画の状況が異なる街頭暴力集団間の抗争と関係していることを明らかにし、街頭暴力集団の構成員複数人を逮捕。

●9日、国軍は、3日－9日実施の複数の掃討作戦で、テログループ支援者計8人を逮捕した旨発表。

●18日、国軍は、10日－17日実施の複数の掃討作戦で、テログループ支援者計10人を逮捕した旨発表。また、同期間中、ボルジ・バジ・モクタール県で、テロリスト1人が国軍当局へ投降。

(了)